小腸ビデオスコープ　一式
仕様書

令和６年３月

地方独立行政法人大阪府立病院機構

大阪母子医療センター

１．調達物品及び構成内訳

オリンパス社製　小腸ビデオスコープ　一式

（構成内訳）

商品名	数量
小腸ビデオスコープ　SIF-H190	1
バルーンコントロールユニット　OBCU	1
ディスポーザブルスライディングチューブ　ST-SB1	1
フットスィッチ　MAJ-1805	1

２．性能・機能

2-1.　SIF-H190 について、以下の要件を満たすこと。

2-1-1.　腸管に押し付けると蛇管が自動的に曲がる受動湾曲機能、手元の力が効率よく先端に伝わり易い高伝達挿入部機能を有していること。

2-1-2.　ハイビジョン対応 CCD を採用しており、高精細な画像で診断が可能であること。

2-1-3.　オリンパス社製ビデオシステムセンターへの接続が可能であること。

2-2.　OBCU について、以下の要件を満たすこと。

2-2-1.　リモートコントローラーによる操作が可能であり、ポンプの一時停止、バルーンの送排気が可能であること。

2-2-2.　フットスイッチによる操作が可能であり、ポンプの一時停止、バルーンの送排気が可能であること

2-2-3.　バルーン側管路から本体内部への液体の侵入を防ぐリザーバータンクを取り付け可能であること。

2-2-4.　リザーバータンクがオリンパス社製スライディングチューブと接続可能であること。

３．性能・機能以外の要件

3-1.　設置条件について、以下の要件を満たすこと。

3-1-1.　本機器は、当センターの指定する場所に設置すること。

3-1-2.　調達に関連し、当センターの一次側設備以外に必要となった場合の電源設備等は、全て受注者の負担とする。

3-1-3.　機器導入に必要な搬入・据付・調整は受注者の負担とし、日常業務に支障がないよう、当センター担当者と協議の上、その指示に従うこと。また機器の搬入・据付時に建物および物品に損傷が起きた場合、受注者が責任をもって原状回復すること。

3-2.　保守体制について、以下の要件を満たすこと。

3-2-1.　本装置一式が正常に稼働し、臨床上最適に使用できるよう、設置稼働後１年間は無償で保守及び故障修理を行うこと。

3-2-2.　障害発生時は速やかに所要の保守修理に応じられるよう、点検保守体制が整備されていること。

3-2-3.　装置を運用するために必要な説明書、操作マニュアル等を無償で提供できること。

3-2-4.　装置全体の運用を円滑に実施するために、技術的なサポート体制が取れていること。

４．設置場所

大阪府和泉市室堂町 840 番地

地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪母子医療センター

５．研修

5-1.　本装置に関する研修は、当センターが指定する日時、場所で行うこと。

5-2.　操作マニュアル等の研修資料は、日本語版で、当センターが必要とする部数を揃えること。

以上